



平成30年11月1日

総合博物館第13回企画展
「大学と埋蔵文化財～キャンパスの遺跡・発見された文化財の
魅力～」を開催します

本学のキャンパスでは、先人達の営みを示す埋蔵文化財（遺跡・遺物）がたくさん発見されています。本学では長年に渡ってそれらの調査研究、保存・活用に取り組んできました。

本企画展ではその成果を、キャンパスで出土した遺物やパネルで紹介します。また他の国立大学で出土した遺物の展示や調査成果の紹介、海外の貴重な文化財の保存・公開の様子も合わせて紹介します。皆様お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

記

【第1期】

会期：平成30年11月7日（水）～11月12日（月）10:00～18:00

※入場は17:30まで。期間中、休館日なし

会場：東広島芸術文化ホールくらら 市民ギャラリー

入場料：無料

【第2期】

会期：平成30年11月16日（金）～平成30年12月15日（土）

9:00～16:30

※入場は16:00まで。日曜日休み

会場：東広島市出土文化財管理センター 展示室

入場料：無料

共催：東広島市教育委員会（出土文化財管理センター）

協力：北海道大学埋蔵文化財調査センター、東北大学埋蔵文化財調査室、東京大学埋蔵文化財調査室、金沢大学埋蔵文化財調査センター、京都大学文化財総合研究センター、大阪大学埋蔵文化財調査室、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター、島根大学総合博物館、山口大学埋蔵文化財資料館、愛媛大学埋蔵文化財調査室、徳島大学埋蔵文化財調査室、九州大学埋蔵文化財調査室、熊本大学埋蔵文化財調査センター、鹿児島大学埋蔵文化財調査センター、広島大学文学研究科考古学研究室、広島大学敦煌学プロジェクト研究センター、平山郁夫美術館

【関連イベント】

・公開講演会Ⅰ

日時：平成30年11月12日（月）18:00～19:30

会場：ライブラリーホール（広島大学中央図書館内）

講師：トーマス・クノフ（チュービンゲン大学特任教授）

演題：地域に貢献する大学博物館

ーチュービンゲン大学博物館（MUT）の事例ー

• 公開講演会Ⅱ

日 時：平成 30 年 12 月 2 日（日）13:00～15:30

会 場：東広島市市民文化センター研修室 1・2

講師①：妹尾 周三（東広島市出土文化財管理センター所長）

演題①：西条盆地の遺跡と広島大学の移転

講師②：藤野 次史（総合博物館教授）

演題②：広島大学の埋蔵文化財とその特色

• 土器づくりワークショップ

日 時：平成 30 年 11 月 10 日（土）13:30～16:30

会 場：東広島芸術文化ホールくらら 工作室

定 員：30 名

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

参加費：ひとり 400 円（材料代＋保険代）

申込締切：11 月 7 日（水）

申込方法：下記申込先に電話かメールで

① 加者全員の名前（ふりがな）

② 住所

③ 連絡先（電話番号もしくは E メールアドレス）

④ 小学生は学年をご連絡ください。

申込・問い合わせ先：埋蔵文化財部門

TEL：082-424-6198

E-mail:hmaibun@hiroshima-u.ac.jp

• フィールドナビ（東広島キャンパス遺跡巡り）※雨天中止

日 時：平成 30 年 11 月 18 日（日）10:00～15:00（A コースは 12:00）

会 場：東広島キャンパス

コース：

A コース（総合博物館⇒鴻の巣南遺跡⇒山中池南遺跡第 2 地点⇒解散）

B コース（総合博物館⇒鴻の巣南遺跡⇒山中池南遺跡第 2 地点⇒昼食⇒鏡西谷遺跡⇒陣が平西遺跡⇒解散）

参加費：ひとり 100 円（保険代）

申込締切：11 月 15 日（木）

申込方法・申込先：上記の土器づくりワークショップと同じ

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館 埋蔵文化財展示部門

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1丁目1番1号

TEL082-424-6198 E-mail:hmaibun@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 4枚（本票含む）

大学と埋蔵文化財

～キャンパスの遺跡・発見された文化財の魅力～



入場
無料

第1期

2018年11月7日(水)～11月12日(月)
10:00～18:00 (入場は17:30まで) 期間中、休館日なし
東広島芸術文化ホール くらら 市民ギャラリー

第2期

2018年11月16日(金)～12月15日(土)
9:00～16:30 (入場は16:00まで) 日休み
東広島市出土文化財管理センター 展示室

▶ 講演会 申込不要・入場無料

11月12日(月) 18:00～19:30
ライブラリーホール (広島大学中央図書館内)
「地域に貢献する大学博物館」
ーチュービンゲン大学博物館 (MUT) の事例ー
トーマス・クノフ (チュービンゲン大学特任教授)

12月2日(日) 13:00～15:30
東広島市市民文化センター 研修室1・2
「西条盆地の遺跡と広島大学の移転」
妹尾周三 (東広島市教育委員会出土文化財管理センター所長)
「広島大学の埋蔵文化財とその特色」
藤野次史 (広島大学総合博物館教授)

▶ 土器づくりワークショップ

11月10日(土) 13:30～16:30
東広島芸術文化ホールくらら 工作室
参加費: 400円 (材料代+保険代)
要申込 [締切 11月7日(水)]

▶ フィールドナビ 東広島キャンパス遺跡巡り

11月18日(日) 10:00～15:00
広島大学東広島キャンパス
参加費: 100円 (保険代)
要申込 [締切 11月15日(木)]

主催 広島大学総合博物館 共催 東広島市教育委員会 (出土文化財管理センター)

協力 北海道大学埋蔵文化財調査センター、東北大学埋蔵文化財調査室、東京大学埋蔵文化財調査室、金沢大学埋蔵文化財調査センター、京都大学文化財総合研究センター、大阪大学埋蔵文化財調査室、岡山大学埋蔵文化財調査研究センター、鳥根大学総合博物館、山口大学埋蔵文化財資料館、愛媛大学埋蔵文化財調査室、徳島大学埋蔵文化財調査室、九州大学埋蔵文化財調査室、熊本大学埋蔵文化財調査センター、鹿児島大学埋蔵文化財調査センター、広島大学文学研究科考古学研究室、広島大学敦煌学プロジェクト研究センター、平山郁夫美術館

お問い合わせ

 広島大学総合博物館
Hiroshima University Museum

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 Tel.082-424-4212
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/>



大学が保有する学術資料は長年の教育・研究により収集されたもので、各大学固有の歴史を物語る貴重な遺産です。今回の企画展ではその中のひとつ、埋蔵文化財(遺跡・遺物)を取り上げました。展示は3部で構成します。

第1部では、広島大学東広島キャンパスを中心に、これまでの調査・研究成果や保存・活用の様子を紹介します。第2部は日本各地の大学の調査成果や各大学の特色、保存・活用の取り組みなどを紹介します。第3部では文化財(世界文化遺産)と大学等の教育研究機関の関わりについて、諸外国の例を紹介します。今回の展示を通して、埋蔵文化財の魅力を感じ、さらにその保存・活用に思いをめぐらすきっかけとなれば幸いです。



公開講演会

11月12日(月) 18:00~19:30

会場: ライブラリーホール(広島大学中央図書館内)



地域に貢献する大学博物館

—テュービンゲン大学博物館(MUT)の事例—

■トーマス・クノフ(テュービンゲン大学特任教授)

テュービンゲン大学は世界遺産遺物を所有し、ドイツ国内の大学では最多のコレクションです。これまで MUT は大学コレクションの公開を通じ、地域遺産の保護と研究、文化の解明や観光において重要な役割を果たしてきました。ここでは、本大学を例に、文化財の保護と大学博物館の地域貢献について検討します。

12月2日(日) 13:00~15:30

会場: 東広島市市民文化センター研修室1・2

西条盆地の遺跡と広島大学の移転



■妹尾 周三

(東広島市教育委員会出土文化財管理センター所長)

西条盆地は広島県でも有数の遺跡密集地であり、原始~中世を通じて安芸国の中心地でした。広島大学移転を契機に多くの遺跡が発掘され、考古学研究が飛躍的に進展しました。ここでは、西条盆地のこれまでの調査成果をまとめ、広島大学の埋蔵文化財調査の果たした役割について触れます。

広島大学の埋蔵文化財とその特色



■藤野 次史

(広島大学総合博物館教授)

広島大学東広島地区校内の埋蔵文化財調査は、大学移転に伴い1979年から開始され、旧石器~江戸・明治時代にわたる30遺跡が発見されました。2004年以降は、広島市や三原市などのキャンパスでも調査が始まりました。ここでは、東広島地区の成果を中心に広島大学の埋蔵文化財の特色について考えます。

交通アクセス



東広島芸術文化ホールくらら

〒739-0015
広島県東広島市西条栄町7番19号

東広島市市民文化センター

〒739-0043
広島県東広島市西条西本町28番6号

◎公共交通機関でお越しの場合

- JR山陽本線「西条駅」から徒歩4分
- 新幹線 東広島駅下車、タクシー約15分
- ◎車でお越しの場合
- 山陽自動車道「西条IC」から10分



東広島市出土文化財管理センター

〒739-2201
広島県東広島市河内町中河内651-7
TEL.082-420-7890

◎公共交通機関でお越しの場合

- JR山陽本線「河内駅」から徒歩7分
- ◎車でお越しの場合
- 国道432号線から県道33号線(瀬野川福富本郷線)へと分かれる交差点から南東、三原方面へ800m

お問い合わせ

広島大学総合博物館
Hiroshima University Museum

■開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
■休館日 毎週日曜日・月曜日、祝日、お盆、年末年始
〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 TEL 082-424-4212
E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/



展示構成

1. 広島大学の埋蔵文化財
2. 日本各地の大学の埋蔵文化財
3. 世界文化遺産と大学

Event イベント

土器づくりワークショップ

11月10日(土) 13:30~16:30 (受付13:00~)

■会場: 東広島芸術文化ホールくらら 工作室

■内容: 古代人になりきって、縄文土器、土偶、埴輪など、思い思いのものを作りましょう。作品は、焼き上げて後日のお渡しとなります。

■定員: 30名(要事前申込) ■対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴)

■参加費: ひとり400円(材料代+保険代) ■申込締切: 11月7日(水)

フィールドナビ(東広島キャンパス遺跡巡り)

11月18日(日) 10:00~15:00 (Aコース12:00まで)

■集合場所: 総合博物館本館前(集合時間10:00)

雨天中止

■コース:

Aコース

総合博物館→鴻の巣南遺跡(弥生時代住居)→山中池南遺跡第2地点(古墳時代工房、須恵器窯)→解散

Bコース

総合博物館→鴻の巣南遺跡→山中池南遺跡第2地点→昼食→鏡西谷遺跡(弥生時代住居、中世居館)→陣が平西遺跡(古墳時代工房・須恵器窯)→解散

■参加費: ひとり100円(保険代)

■申込締切: 11月15日(木)

■申込方法: ①参加者全員の名前(ふりがな)②住所③連絡先(電話番号もしくはEメールアドレス)④小学生は学年を、下記申込先まで電話かメールでご連絡ください。

*今回取得した個人情報は、広島大学総合博物館にかかる関連行事以外の目的で使用することはありません。

【申込・問合せ先】広島大学総合博物館 埋蔵文化財調査部門

Tel: 082-424-6198 E-mail: hmaibun@hiroshima-u.ac.jp